

楽学音

令和8年4月発行 第106号

放送大学
福井学習センター



福井市



福井市



坂井市



大野市

【写真提供】写真サークル「フォト倶楽部」

目次

- | | | | |
|-------|-------------|---------|--------------|
| P.1 | 巻頭言「退任のご挨拶」 | P.9 | スペシャル講演会レポート |
| P.2 | 客員教員について | P.10~11 | 公開講演会レポート |
| P.3~4 | 学習会のお知らせ | P.12 | 編集サークル記事 |
| P.5 | 学習スケジュール | P.13 | 4~6月のスケジュール |
| P.6~8 | 事務室からのお知らせ | | |



所長退任にあたって

福井学習センター所長 小野田 信春

私事から始めて恐縮ですが、私は3月末日をもって退任します。着任したのは2020年4月なので、6年間在職したことになります。それなりの年数ですが、一瞬で過ぎ去ったというのが、陳腐なようでも正直な実感です。

放送大学に来て何より驚いたのは、全国規模で約9万人もの幅広い年代層の学生が学んでいるという事実です。関心をもった学問や事項について、一般向けに書かれた啓蒙書のようなものではなく、大学レベルの学びを追求したいという高い意欲をもった人がこれだけ大勢いることに深く感銘しました。

放送大学は生涯学習を第一義的な目的としています。昨今の国内外の情勢を見ていると、生涯学習機関としての放送大学の果たす役割が、今後ますます大きくなるのは間違いないと確信しています。私たちを巡る状況は急速に多様化し複雑化しています。課題も山積し、何が正しくて何が正しくないのか、答えがすぐに出せない、あるいはそもそも答えが一つに決まらないような問題も増えています。さまざまな情報も飛び交い、それらの真偽を正しく判断するのも容易ではありません。

このような時代にあっては、事象の表面だけでなく、その深層にまで至って読み抜くという態度や力が必要です。そして、このような態度や力は、あらゆる学問の基礎です。皆さんが放送大学で学ぶ目的はさまざまでも、学問を修める過程で論理的に思考する力は等しく身に付いています。日常生活においても、深く考えないまま大勢に流されたり、その場の雰囲気や物事を判断したりするのではなく、先入観を捨て、基本に戻って根底から問い直すという、学問研究で得た姿勢をぜひ貫いてください。また、そうしないと放送大学で学ぶ意味は半減してしまうように思います。さらに、この姿勢を保ち続けるためにも学び続けることが大切です。生涯学習が重要である所以で、また放送大学の存在意義もそこにあります。

放送大学というすばらしい教育機関に身を置く機会を得たのに、大した貢献もないまま退任を迎えることになったのは残念ですが、一方で、面接授業や学習会を担当したことはいい経験になり、思い出にもなりました。教員生活の最後を福井学習センターで過ごせたことは本当によかったと思っています。

変革の波が容赦なく押し寄せてこようとしています。放送大学が、そして福井学習センターがこれからも発展していくことを心から願っています。私も一市民として応援し続けるつもりです。

◆ 新所長のご紹介 ◆

岡崎 英一 先生

【専門分野】 会計学

■ 客員教員について

◆ 退任される客員教員からのメッセージ ◆

(五十音順に掲載)



栗田智未 先生

このたび、5年間の任期満了に伴い、放送大学の客員教員を退任することとなりました。在任中は授業を担当するとともに、福井学習センターの運営や公開講演会の企画、学生の皆さまからの相談対応など、さまざまな場面に関わらせていただきました。放送大学の学生の皆さまは学びへの意欲が非常に高く、その真摯に学びに向き合う姿勢に触れるたび、大きな刺激と感動を覚えました。こうした経験を通して、私自身も多くを学ばせていただき、教育に携わる者としての視野が広がるとともに、今後につながる大切な糧となりました。学生の皆さま、教職員の皆さまに心より感謝申し上げます。今後の皆さまのご活躍とご健勝をお祈りしております。



白川晋太郎 先生

本務校や研究関連の業務が急増したこともあり、今年度にて客員教員を退任させていただくことになりました。急なお知らせとなってしまったことをお詫び申し上げます。2年間という短い期間ではありましたが、とても充実した活動ができました。「自分の哲学を作る」「ちょっと哲学をしてみる」というゼミでは、参加者各自の考えを発表してもらいみんなで議論しました。人の考えはずいぶん色々あるなあ、でもよく聴くと理解できるなあと毎回実感したものです。幅広い年齢層とバックグラウンドをもつ人が集まって自由かつ誠実に話し合えるのは本当に素晴らしいことだと思います。今後もその辺りにいるので気軽に声をかけてください。大変お世話になりました。

◆ 新任客員教員のご紹介 ◆

(五十音順に掲載)

岸 俊行 先生

【専門分野】 教育心理学・教育工学
【所属職名】 福井大学学術研究院 教育・人文社会系部門

櫻井明彦 先生

【専門分野】 生物化学工学
【所属職名】 福井大学学術研究院 工学系部門

廣澤愛子 先生

【専門分野】 臨床心理学
【所属職名】 福井大学学術研究院 教育・人文社会系部門

■ 2026 年度第1学期 学習会のお知らせ

福井学習センターの所長及び客員教員の先生方の専門分野についてテーマを設け、『学習会』を開講しています。

【第1学期(4月~9月)】

【第2学期(10月~3月)】

※(実施回数等は都合により変更になることがあります。)

福井学習センターの学生を基本的に対象としますが、他の学習センター学生も可とします。受講料は無料で、単位は修得できません。皆様のご参加をお待ちしています。

福井学習センターWeb ページ
からも閲覧いただけます



受講資格

1 テーマ全回出席できる方。
やむをえず欠席される場合には、必ず事務室にご連絡ください。

定員

各講座 10 名程度

申込期日

各講座初回開講日の7日前が申込締切日となっております。
各講座の締切日が異なるためご注意ください。

申込方法

申込フォームまたは電話(0776-22-6361)にてお申込みください。
事前に申し込みをされていない方、または受講申込者多数の場合は、
お断りすることがありますのでお早めにお申し込みください。
申込フォームでは1度に3件まで申し込みができます。

気象等による 中止・延期について

学習会の開講日当日 午前7時の時点で福井市に気象等の『特別警報』『警報』(波浪・高潮を除く)が発表された場合には、午前・午後の学習会は、中止・延期とさせていただきます。なお、延期の場合には追って日程等のご連絡をさせていただきます。



申込フォーム

【大学生の基礎英語 3】

申込締切日 5/9(土)

5/16(土)、5/23(土)、6/13(土)、6/20(土)
6/27(土)、7/4(土)、7/11(土)、7/25(土) 【各回 10:00~12:00】

今年度も英語の基礎を丁寧に復習します

基本的な文法問題を中心に学習を進めていきます
今年度からは発音指導(北米英語)も始めます
さらに会話練習のテーマは海外旅行!



浅井 純子 先生

専門:北米研究・英語教育

スピーキングアクティビティもたくさん用意して、みなさんのご参加をお待ちしております

第1学期の学習内容:前置詞 形容詞 副詞 比較 受け身(受動態)

【準備物】お手元に英和・和英辞典(電子辞書可)がございましたら、ご持参ください

【心と行動の働きと健康を考える(5)】

申込締切日 5/21(木)

5/28(木)、6/25(木)、7/30(木)、8/27(木)、9/17(木)
【各回 15:00~17:00】

行動科学は、心の変化を行動として捉え、より科学的にその働きやメカニズムを明らかにすることで、私たちの生活の向上に役立てる科学的心理学の一つです。この学習会では、参加者中心の勉強会として、日常のさまざまな心理・行動機能に関するトピックを取り上げて、心理・行動科学の実験動画などを素材に、参加者同士でのプレゼンやディスカッションを通じて、私たちの心や行動の基礎の理解から、社会で起きているさまざまな事象との関わりについて理解を深めます。



安倍 博 先生

専門:行動科学・時間生物学



岡崎 英一 先生
専門: 会計学

【不正会計はなぜ起こるのか】

申込締切日 5/9(土)

5/16(土)、6/6(土)、6/20(土)、7/4(土)、
7/25(土)、8/1(土)

【各回 14:00~16:00】

最近、日本の企業で不正会計が多発しています。不正会計を防ぐために会社法や金融商品取引法といった法制度があり、企業において外部・内部監査なども行われています。しかしながら、不正会計は発生しています。そして、従来からみられる現場での恣意的不正だけでなく、企業のカバナンスに由来する不正も増えてきています。特にカバナンスに由来する不正は、日本の現在の経済の在り方にも重要な影響を及ぼす可能性があります。この学習会では、不正会計が行われた具体例を取り上げて、その内容およびその原因、さらにはその対策について皆さんと議論することを通じて、企業とはどうあるべきかについて考えてみたいと思います。



河部 壮一郎 先生
専門: 古生物学

【日本の古生物を知る】

申込締切日 5/7(木)

5/14(木)、6/11(木)、7/9(木)、8/6(木)、9/17(木)

【各回 15:30~17:00】

日本各地から発見された古生物の化石を題材に、脊椎動物の進化と多様性を学びます。中生代の恐竜だけでなく、新生代の哺乳類など、時代ごとに姿を変えてきた生物の記録をひもときながら、日本列島の大地と生命史との関わりを考えます。学習会の中では、興味のある古生物を調べた内容について、受講者による発表も想定しています。日本で見つかる化石が語る過去の世界を手がかりに、現代につながる生命の歴史を探求したいと思います。

各回のテーマに合わせ、事前に簡単な文献調査やウェブ検索を行ってまいります



岸 俊行 先生
専門: 教育心理学・教育学

【教育の現在(いま)を考える】

申込締切日 5/20(水)

5/27(水)、6/24(水)、7/22(水)、8/26(水)、9/16(水)

【各回 13:00~16:00】

現在、教育現場においては価値観の多様性を背景に教育観・学習観が大きく転換されてきております。それに伴い、小学校や中学校といった学校教育にとどまらず、様々な教育場面において、従来は見られていなかったような事例や、従来は問題にならなかったような事例が顕在化してきております。

本学習会では、社会の動きをとらえただけで、教育現場の現状を皆さんと一緒に確認するとともに、いま教育現場で問題になっている事象をひとつずつ取り上げながら、何が問題でどう解決していけば良いのかを皆さんと一緒に考えていきたいと思います。



櫻井 明彦 先生
専門: 生物化学工学

【バイオの世界】

申込締切日 5/9(土)

5/16(土)、5/23(土)、6/13(土)、6/27(土) 【各回 10:30~12:00】

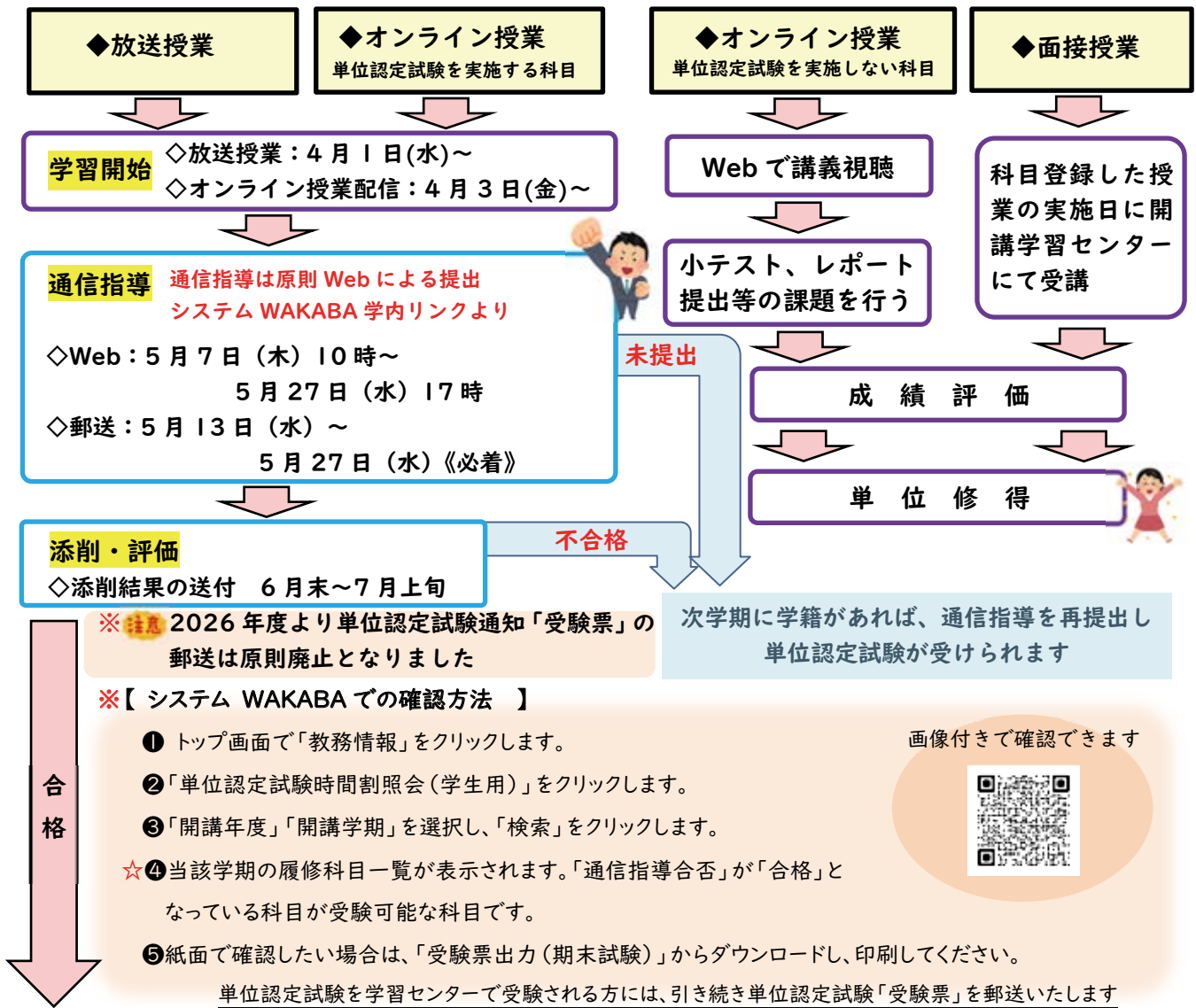
「バイオ」と聞くと、どこか遠い世界の難しい話に聞こえていませんか？

実は私たちの暮らしは、バイオテクノロジー(生物工学)の恵みにあふれています。

この講座では、味噌や日本酒などの伝統的な「発酵食品」から地球環境を救う「プラスチック分解菌」まで、その驚きの世界を分かりやすくひも解きます。難しい専門用語は使わず、身近な事例をヒントに楽しく解説。少しの基礎知識を添えるだけで、日々のニュースがぐっと身近に、面白く感じられるはずです。

「バイオって何?」という素朴な疑問から、科学が描く持続可能な未来まで、一緒に覗いてみませんか？

第1学期学習スケジュール



単位認定試験 【試験日程】

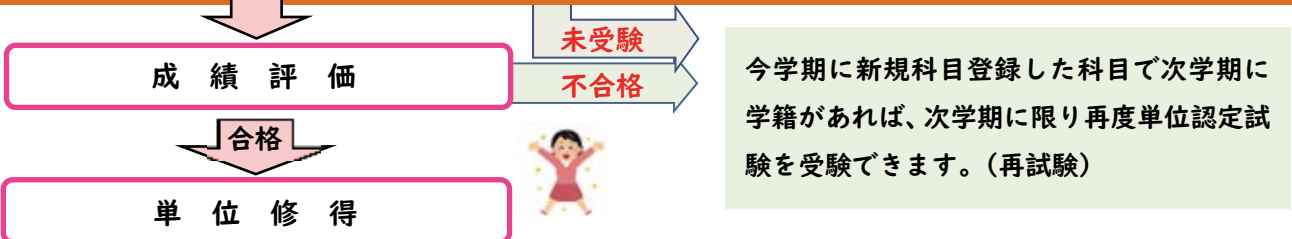
Web 試験(択一式科目) : 2026年7月14日(火)9:00～7月22日(水)17:00

Web 試験(記述式・併用式科目) : 2026年7月14日(火)9:00～7月18日(土)17:00

郵送試験(すべての出題形式) : 2026年7月14日(火)～7月18日(土)《必着》

※郵送試験4科目「行政学講説(24)」「正多面体と素数(21)」「日本美術史の近代とその外部(18)」「量子化学(19)」

お願い — Web 単位認定試験体験版について — “学習センターで開催の「操作体験会」もご活用ください”
試験期間前までに必ず受験に使用するパソコン等から操作してください【システム WAKABA「学内リンク」】



◆個人の操作ミスや機器トラブル・通信環境の不備により受験に支障が生じた場合について救済措置はいたしかねます。自宅等にインターネット環境が整わない方、パソコン操作が困難な方は、学習センターで受験することができます。ご希望の方は学生生活の葉、「通信指導、単位認定試験」(自宅等での Web 受験が困難な場合について) で手続きが必要です。

■ 事務室からのお知らせ

◆ 学生生活の葉について

「学生生活の葉」は電子版で提供（2026年度以降）

2026年度から「学生生活の葉」は冊子での配布を終了し、電子形式（PDF）で提供します。



「システム WAKABA」 → 「学内リンク」
→ 「学生生活の葉」からご覧ください。



◆ 利用の手引きについて

福井学習センター「利用の手引」は冊子での配布は終了

2026年度から、福井学習センター「利用の手引き」は冊子での配布を終了し、ホームページ上で、電子形式（PDF）のみ提供します。また、今後は、改正等が生じた際に随時更新します。

内容を再編集し、
名称を「施設利用の手引」と改めます



冊子が必要な方は、個別に対応いたしますので事務室までご連絡ください

福井学習センターホームページ
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukui>
トップページ → 「施設利用の手引 PDF」から
ご覧ください。

◆ キャッシュレス決済について

お支払いは「キャッシュレス決済」の本格導入になりました

	支払方法	決済手段
学習センター窓口払い	キャッシュレス端末で支払い	・電子マネー ・クレジットカード ・コード決済
メール型 (ご自宅等からのお支払い)	「SMBCマルチペイメントサービス」 (system@p01.smbc-gp.co.jp) からメールが届きます	・コンビニ決済 ・クレジットカード ・コード決済

- ◇面接授業・ライブWeb授業の追加登録時に、1科目につき200円の事務手数料が必要となります。
- ◇ご事情によりキャッシュレス決済の利用が難しい方はご相談ください。

◆ 福井学習センター閉所 2 日制について

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
閉所日	月曜日・火曜日			日曜日・月曜日		
開所時間	9:00 ~ 17:30					

- ◇開所時間も変更になります。上記以外、祝日、国民の休日、年末年始は、これまでどおり開所いたします。また、臨時で閉所する場合がありますので、ホームページ等でご確認ください。

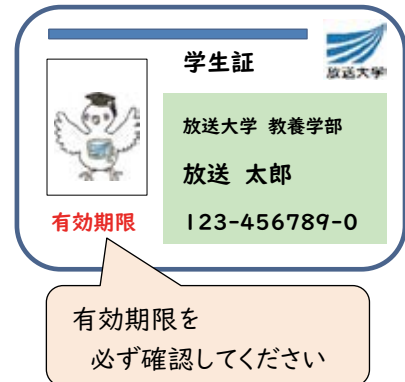
■ 事務室からのお知らせ

◆ 学生証について

入学許可書(ハガキ)持参のうえ、学習センター窓口にて学生証を受け取りましょう!

【有効期限】 全科履修生：2年間 選科履修生：1年間 科目履修生：半年間

- 有効期限が切れた学生証は無効です。学籍が継続する場合(休学中を含む)や再入学された場合は、現在の学生証を持参し新しい学生証を原則窓口で受領してください。郵送をご希望の方は事務室までご相談ください。
- 顔写真の登録手続きを行っていない方は、「写真票(学生生活の葉：巻末様式11)」を本部学生課に郵送するか、システムWAKABAから顔写真の登録をお願いします。システムWAKABAへの顔写真反映後に学生証の発行が可能となります。



◆ 各種証明書の発行について

- 学習センター窓口と郵送で、各種証明書の交付を行っています。窓口で「諸証明書交付願」に必要事項を記入のうえ、発行手数料(1通につき200円)と「学生証」を提示して申請してください。お支払い方法はキャッシュレス決済(窓口/メール)となります。
- 証明書の種類によっては発行に時間がかかることがあります。余裕をもって申請してください。
- 郵送申請の手続きは下記の2点をご郵送ください。
 - ①諸証明書交付願(必要事項の記載漏れがあると証明書が発行できないため、必ず確認願います。)★学生生活の葉巻末の様式またはウェブサイトからダウンロードして記入してください。
 - ②返信用封筒(切手貼付・宛名明記) **余った切手はお返します。不足がないようにお願いします。**
【切手の目安】証明書の通数により下記切手を貼付ください。
・1~3通⇒長3号 110円切手 ・4通以上⇒角型3号 180円切手
***各証明書1通ずつ「専用封筒」にあります。証明書の枚数により切手料金が変わる場合があります。**
上記2点到着後 … 決済用メールを送信いたします。メールをお読みいただきご入金ください。ご入金を確認させていただいた後に発行しご郵送いたします。

◆ 学割証(学生旅客運賃割引証)の発行について

【対象学生】 **全科履修生、修士全科生、博士全科生**

【学割証種類】◆JR学生割引普通乗車券(片道区間が100kmを超える場合)

【申請方法】 所属学習センターにおいて発行

窓口:学割証等発行願を提出(学生証を提示)

郵送:学割証等発行願、返信用封筒(宛名を明記、110円切手貼付)を郵送

【認められる利用目的】

- 面接授業を受講する場合
- 放送教材等の再視聴及び図書室を利用する場合(原則所属学習センターに限る)
- オリエンテーション、学習相談及びゼミへの出席
- 大学が主催する学校行事への参加
- 卒業研究や研究指導のため指導教員の指示により移動する場合(確認ができる書類が必要です)

★ 個人的用務などの上記以外の目的の場合は、利用が認められませんのでご注意ください ★

■ 事務室からのお知らせ

◆通信指導について

通信指導とは放送授業または一部のオンライン授業について、各学期の途中に1回一定の範囲から提出された課題について、その答案を提出し担当教員の添削指導を受けることです。通信指導問題は原則 Web 提出（郵送提出科目を除く）となります（冊子の送付はありません）。システム WAKABA より下記の提出期間内にご提出ください。**未提出の場合は単位認定試験の受験資格が得られません。**必ず締め切り日までに提出しましょう。

提出方法	提出期間
Web 通信指導	2026年5月7日(木)10:00～5月27日(水)17:00
郵送	2026年5月13日(水)～5月27日(水)必着

郵送提出科目は以下の通りです。

1140086 市民自治の知識と実践('21)	1555022 日本美術史の近代とその外部('18)
1555006 文学批評への招待('18)	1930095 空間と政治('22)

◆学生教育研究災害傷害保険（学研災）への加入について

学生教育研究災害傷害保険（学研災）は教育研究活動中（面接授業受講中、大学行事に参加している間など）不慮の災害事故補償のための制度です。万一の事故に備え、保険に加入されることをお勧めします。面接授業の科目によっては、受講の際に加入が必須の場合もありますので、その際には受講の前日までにお手続きください。保険料は100円で加入すると加入日の翌日午前0時から起算して最長6年間保証の対象となります。ただし連続して在学中であることが必要です。

また、学生教育研究災害傷害保険に通学中等傷害危険担保特約、賠償責任保険の追加の加入も可能です。

◆【BYOD】の面接授業について

面接授業において、ご自身のパソコン等を持参して受講いただく方式（BYOD: Bring Your Own Device）の面接授業がございます。面接授業各科目のシラバス（授業概要）をご確認いただき受講科目が BYOD 方式の科目かどうかをご確認ください。

なお、ご自身のパソコン等を持参しインターネットを使用する場合は、福井学習センター内の Wi-Fi を利用することができます。詳しくは、学生生活の栞「無線 LAN (Wi-Fi) 利用について」を参照の上、事前の手続きをお願いいたします。



< 無線 LAN (Wi-Fi) 利用申請方法 >

システム WAKABA にログインし、【学内リンク】⇒【放送大学自己学習サイト】⇒【情報セキュリティ研修（学生用）】を受講（合格）する。システム WAKABA より【各種届出・申請様式】⇒【無線 LAN 利用申請書】⇒【参考 URL】⇒※放送大学のメールアドレスを指定し【無線 LAN 利用申請書】⇒氏名入力・無線 LAN 利用条件を確認・同意のうえ【申請する】⇒認証用 ID・パスワードが発行されます。発行された ID で Wi-Fi をご利用ください。

◆職員異動のお知らせ

3月 退職職員

教務主幹 窪田 真由美

お世話になりました！

4月 新任職員

教務主幹 北島 弘一

よろしくお願いします



小野田所長のご退任を記念して スペシャル講演会を行いました！

2月7日に、「加法と乗法どちらが易しい？
一代数学の一側面」と題して、福井学習セン
ター小野田所長の退任記念となるスペシャル
講演会を開催しました。講演会は、放送大学の
生涯学習支援テレビ番組として放送するた
めの収録も行われました。

講演会の最後には、感謝の意を込めて、花束贈呈が行われ、参加した学生さんや卒業生、
教職員のみなさんから暖かい拍手が送られました。



板書でのご説明



質疑に答えられる小野田所長



テレビ撮影の様子



スタッフからの花束贈呈

◆◇テレビ番組放送は、BS 231ch で放送されます。どうぞご覧ください。
放送日時：2026年4月25日(土)19:45～ （年に数回放送予定です）



福井学習センター公式LINEの登録しましょう！

福井学習センターからのお知らせを LINEからも発信しています！

- ★参加登録は任意です。
- ★福井学習センターからの一斉配信のみで返信はできません。
- ★個人情報非公開とするため、登録者同士のトークやお友達登録はできません。

友だち
募集中



放送大学福井学習センター 公開講演会

日時：令和8年2月1日（日） 13:30～15:00

場所：放送大学福井学習センター 講義室1

講師：野坂 佳生 氏 弁護士、金沢大学名誉教授（民事訴訟実務）

コーディネーター：浅井 純子 氏 福井医療大学保健医療学部准教授、放送大学福井学習センター客員教員

「子どもの幸福」の法律問題 — 赤ちゃんポストは正義に合う？ —

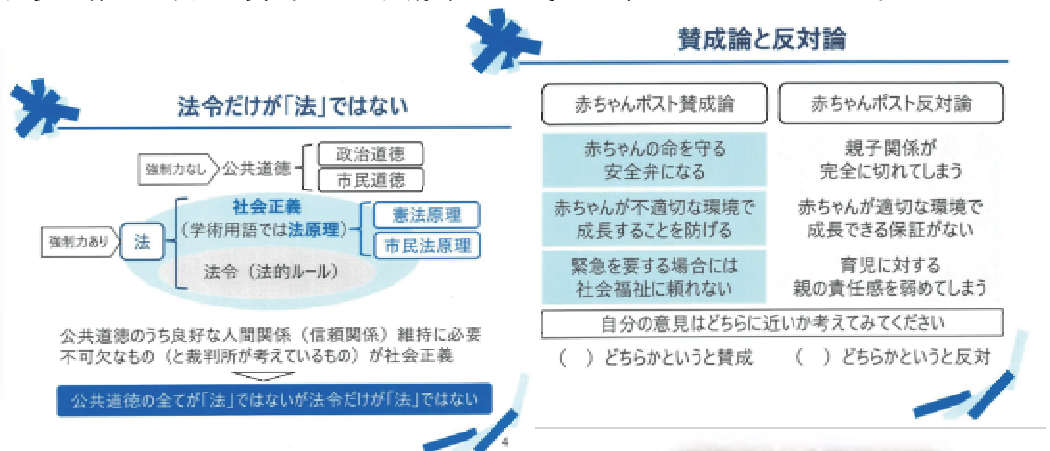
親が養育できない子を匿名で医療機関に託す社会制度の通称である「赤ちゃんポスト」の運用が慈恵病院（熊本市）で始まってから間もなく20年になり、他の医療機関へも広がりつつありますが、何らかの事情で親が養育できない子が不適切な環境で成長することを防げる、緊急を要する場合には社会福祉に頼れないといった賛成論がある一方で、親子関係が完全に切れてしまう、預けられた子が適切な環境で成長できる保証がない、育児に対する親の責任感を弱めてしまうといった反対論もあります。この講座では、「赤ちゃんポスト」が社会正義に合うかどうかという法的な「見方・考え方」を用いて考察を行いました。

まず、法令だけが「法」ではなく、社会正義（学術用語では法原理）も「法」であること、社会正義とは人と人が信頼関係を築いて協力・協働するための必要最低限の公共道徳であり、裁判所が「法」として扱うため法令と同様に法的な強制力があることを確認しました。次に、4つの社会正義として、①個の尊重（違いを認め合う）、②平和（どんなに正しい目的のためであっても実力を行使しない）、③ケアの倫理（弱者に手を差し伸べる）、④信義誠実（信頼を裏切らない）という視点（問題の見方）を学びました。そのうえで、法令や社会制度、言葉や行動が社会正義に合うかどうかの判断方法として、まず目的が正しいかどうか（社会正義に合うかどうか）を考え、これを肯定できれば目的達成のための手段が適切かどうか（目的達成の役に立つかどうか、より弊害の小さい他の手段がないかどうか）を考えるという「考え方」を学びました。

このような見方・考え方によれば、赤ちゃんを虐待や遺棄から救うという「赤ちゃんポスト」の目的は社会正義に合う正しい目的と言えそうですが、出産前に医療機関に相談すれば生まれた子の親の氏名を戸籍に記載しないことができる匿名出産という「より弊害の少ない他の手段」によって目的を達成できるかどうかについては意見が分かれるところであり、参加者から活発な質疑があり、講師から丁寧な回答をいただきました。



野坂佳生先生



浅井純子先生

<参加された方々の感想（抜粋）>

- ・法律について放送大学で少々勉強した後だったので、とてもスムーズに聞くことができました。法律家の方の考え方の基本をお聞きしてとてもスッキリしました。
- ・問題に対する考え方・考察の仕方について、講演をうかがって新しい視点に気付きました。質疑応答の内容も有意義なものでした。
- ・興味を持って参加された他の方の存在がすごく刺激になりました。講師の方のお話も具体例を挙げつつわかりやすくご説明くださり、とても理解が深まりました。

放送大学福井学習センター 公開講演会

日時：令和8年2月21日(土) 13:30~15:00

場所：放送大学福井学習センター 講義室1

講師：黒田 秀教氏 福井大学 教育・人文社会系部門 教員養成領域 言語教育講座 准教授

コーディネーター：白川 晋太郎氏 放送大学福井学習センター客員教員/福井大学学術研究院教育・人文社会系部門講師

「古代中国の政治思想」 — 性善？性悪？徳治？法治？ —

戦乱の時代、思想家はいかにして乱世を終わらせるかを論じ、理想とする政治体制を語りました。諸子百家が活躍した戦国時代もそうした時代でした。政治体制を語る場合、社会を構成する人間の性質をどのように考えるか、ここに表れる思想家の差異を、性善・性悪、徳治・法治の対比を行いつつわかりやすく解き明かします。

まず、中国思想の源流としての孔子がいます。孔子は、「他人の評価は自分ではどうにもならない。しかし自分の内面を磨くことは自分でできるから自己研鑽こそすべきである。」また「人間には生まれつきの差はほとんどない。日々の習慣や学習などで違いが生じる。」等の言を遺し人の本性を論じましたが、孔子においては先天的能力と後天的能力との関係が未整理でした。

戦国時代後期・戦乱もたけなわ、孟子は「堯・舜などの伝説的な聖人も人であり、それなら同じ人である自分たちも修養によって聖人になれる。」等の言を遺し、天(善)-性(本性)-心が直結する「性善説」を説きました。

一方、戦国時代末期に荀子は、「天は自然法則であり、人間に禍福吉凶を与える存在ではない。だから「天」と「人」は分かたれることになる。」そして「人は生来利欲を求める性質があるため悪に流されやすい。だから、礼(人の欲を制御するために天(先王)が制定したもの)によって善へ導く必要がある。善は人為によってのみ導かれるもの」として「性悪説」を説きました。

「性善説」と「性悪説」について、人には欲がありそれに流されると悪になるという点、また、後天的努力(学習)を重視するという点で二つは共通します。異なるのは、孟子の「性善説」が天与の善を後天的努力によって育ててゆくとするのに対し、荀子の「性悪説」は、後天的努力によってのみ善を身につけられるものとし、

「徳治」・「法治」に論点は移ります。

自分の心から生じる規範としての孝の思想があります。「自己の生命=子の生命=孫の生命=遠い子孫の生命⇒孝によって自己の生命が永遠に」という考え方に依ります。孔子の登場によって生命論としての孝を基盤として家族論が作られ、家族論を基盤として政治論が構築されます。道徳である孝に励んでいる即ち政治に携わっているに等しいと考えました。また、自分の心の外部にある社会的規範としての礼があります。礼を守るかどうかは自分を律するか否かに任されています。いずれも自律を重視する「徳治」の考え方です。

こうした孝(内的規範)と礼(外的規範)による「徳治」が論じられる中、荀子の門下に韓非が登場します。韓非は、人間の本性を利欲の追求とします。したがって、「君主は臣下の欲を警戒しなければいけないし、民衆に対してはその欲が満たされるように適切な政策をしなくてはならない。」と説きます。

法治以前、社会秩序を担ってきたのは礼(「徳治」)でした。しかし習俗的規範であり強制力のない礼は理想ですが戦乱の世には非力でした。そこで規範を強制するために注目されたのが「法治」であり天下統一の原動力にもなりました。しかし「法治」による圧政は統一帝国を瓦解させました。「徳治」のみでも「法治」のみでも安定した社会は維持できませんでした。実は戦国末期の荀子は「徳治」と「法治」の融合を論じましたが、果たしてその理念を実践したその後の漢帝国は長命を保ったのでした。

ご講演後、参加者からの多くのご質問をいただきました。

また、黒田先生から大変丁寧なご回答をいただきました。



黒田秀教先生



白川晋太郎先生

<参加された方々の感想(抜粋)>

- ・古代中国の政治のかたちは、政治思想としての性善説や性悪説の違いから生まれたことがわかりました。人間観の違いが社会制度に影響する点は現代にも通じ、学ぶ価値があると感じました。これからは生かせたらと思います。
- ・今まで軽くしか聞いたことがなかった諸子百家の思想について、現代日本や自分が持っていたイメージとは違うことを知って面白かったです。
- ・隣国の思想を知ることにより、お互いを尊重し理解する一助にしたいです。
- ・人間をどう考えるかから始めて、平和のためのあり方に影響していることがよく理解できました。中国の伝説的な考え方がよくわかりました。

「編集サークル」と共に歩いて・・・

大 崎 義 和

放送大学福井学習センター所属の「編集サークル」が発足し活動を始めたのが、今から約14年前の平成25年3月発行の第54号からです。このサークルは、当時の福井学習センター所長の鈴木敏男先生から、福井学習センターが年4回発行する機関誌「楽学喜」に学生が担当する記事を掲載したいとの要請を受け、当時学生であった谷口眞理子さんが主体となって部員4名（今は亡き田山郁枝さん、夏梅建一さん、私、そして顧問として当時の福井学習センターの櫻井康宏客員教員）で活動を開始しました。その後、直ぐに2名（今は亡き山田博英さん、長谷川巧さん）の方が入部され本格的にサークルとして活動することになりました。

発足する前、私は入部する気は全くありませんでしたが、谷口さんからの強い入部要請を受け次第ながら入部することにしました。そして、知らぬ間に私がサークルを世話する立場（掲載記事の編集）になっていました。

それからは3ヶ月に1度の割合（機関誌発行月の3ヶ月前）で編集会議を開催し、次に発行する機関誌への掲載記事（4月・10月発行の機関誌の掲載記事は卒業生からメッセージを定型的に掲載することは決定：現在は7月・1月発行に変更）について検討を行い、そして記事の原稿を作成・担当する人を決めていました。その頃の部員の皆さんは、結構楽しくワイワイと盛んに活動していたなぁと懐かしく思い出されます。



その後、発足から2年ほど経た頃の平成27年、所長の鈴木先生が退任するのに合わせたかのように次々に部員も去って行き、元号が令和に変わった頃には部員は私一人となってしまいました。福井学習センターが毎学期開催する、「入学者の集い」の「サークル紹介」において、サークルの活動と部員募集の案内をするのですが、残念ながら入部された方はおりません。

部員が私一人になってから苦慮したのは、独りよがりな記事（何回か私自身の行動を記事にしましたが）にならないよう心当たりの学生さんに連絡を取り、寄稿をお願いすることでした。快く引き受けてもらえた時は、ホントに一安心です。しかしながら、この後のことを考えると不安になり、3年ほど前に当時の福井学習センター事務長さん等にサークルの存続について相談したところ、「貴方が学生として在学して間は、頑張っ続けて欲しい。」と、お願いされ今に至っているところです。

幸いにして今は、全科履修生の乾さんから「シリーズ 古建築を楽しむ」が寄稿されており、編集サークルとしての活動を継続しています。

私も学生として在籍できるのは、残り1年ほどです。（現在、最期のコース「自然と環境コース」を無事卒業できればの話ですけどもね？）と言うことで、現在の事務長さんや『楽学喜』担当の方に再度相談したところ、「多様な活動をされている学生さんがたくさんいるから『楽学喜』で紹介して学生さん同士の繋がりを作っていきたいのでサークルと学習センターが協力しながら一緒に、ゆるーく記事発信していきましょう！」ということになりました。

これまで私が担当・作成した編集サークルの記事内容については、福井学習センターの「楽学喜」担当の方を始め事務室の皆様には、色々ご支援・ご指導をいただきました。本当に助かりました。「ありがとう、ありがとうございました！！」の感謝の言葉しかありません。

最後に、この記事を読まれて編集に携わってみたいと思われる方がおられたら幸いです。

あなたの熱中
してること、
教えてください！

ボランティア、個性的な趣味、仕事での活躍、ユニークな研究 etc. あなたの活動を記事で学習センターの仲間を紹介しませんか？

ご連絡は
福井学習センター
まで！

編集サークル部員
募集中！！

機関誌「楽学喜」学生担当
ページの編集に携わって
みませんか？



令和8年4月～6月のスケジュール

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- 1日～…… 放送授業開始
- 3日～…… オンライン授業開始
- 17日…… 2026年度第1学期面接授業 空席発表(15:00)
事前申請受付開始【～22日 13:10まで】
- 23日…… 2026年度第1学期面接授業追加登録先着申請受付開始

【面接授業】

- 4/18～4/19 「新・初歩からのパソコン」「心理学実験2」
- 4/25～4/26 「からだの作りと働き(組織学)」「ペン画入門」

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 7日～…… 通信指導(Web)提出開始【27日締切】(17:00)
- 13日～…… 通信指導(郵送)提出開始【27日本部必着】



【面接授業】

- 5/9～5/10 「法的な見方・考え方の基礎・基本」
「日本人と富士山」
- 5/16～5/17 「臨床心理学演習」
- 5/23～5/24 「Python プログラミング入門」
- 5/30～5/31 「健康生成論とストレス対処力」



6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- 10日…… 2026年度第2学期教養学部・大学院(修士選科生・修士科目生)募集要項配布・出願受付【9/6本部必着】
- 10日…… 2027年度博士・修士全科生募集要項配布
【出願受付:8/15～8/25 本部必着】

【面接授業】

- 6/6～6/7 「英語で算数・理科・社会を学ぼう」
- 6/13～6/14 「経済のグローバル化 -歴史と現状」
- 6/20～6/21 「心と行動の科学3」
- 6/27～6/28 「グラスマン代数入門」



■ 閉所日 ■ 面接授業

福井学習センター 利用時間 9:00～17:30
閉所日【祝日】4月～7月/10月～1月は(月)(火)
【8月・9月/2月・3月は(日)(月)】



2026年度第2学期
入学生の募集が始まります!

第1回出願期間

2026年6月10日(水)～
2026年8月31日(月)

第2回出願期間

2026年9月1日(火)～
2026年9月9日(水)

- ★学生募集要項は、ご希望の方には郵送もいたします。
- ★個別相談も随時行っていますので、お気軽にお電話ください。

機関誌「楽学喜」の配送は

4月・10月号のみです

4月号・10月号は冊子での配送・Webサイトでの掲載を行います。
1月号・7月号はWebサイトでの掲載のみです。
1月号・7月号の冊子の配送をご希望の方は、放送大学福井学習センターまでご連絡ください。

◆ 資料請求・お問合せ先 ◆
放送大学 福井学習センター

〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 AOSSA7F
TEL:0776-22-6361 FAX:0776-22-6431
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukui>

